

問合わせ先
第十一管区海上保安本部
海洋情報調査課長 成田 学
TEL 098-867-0118 (内線 2530)

第十一管区海上保安本部
平成17年12月26日

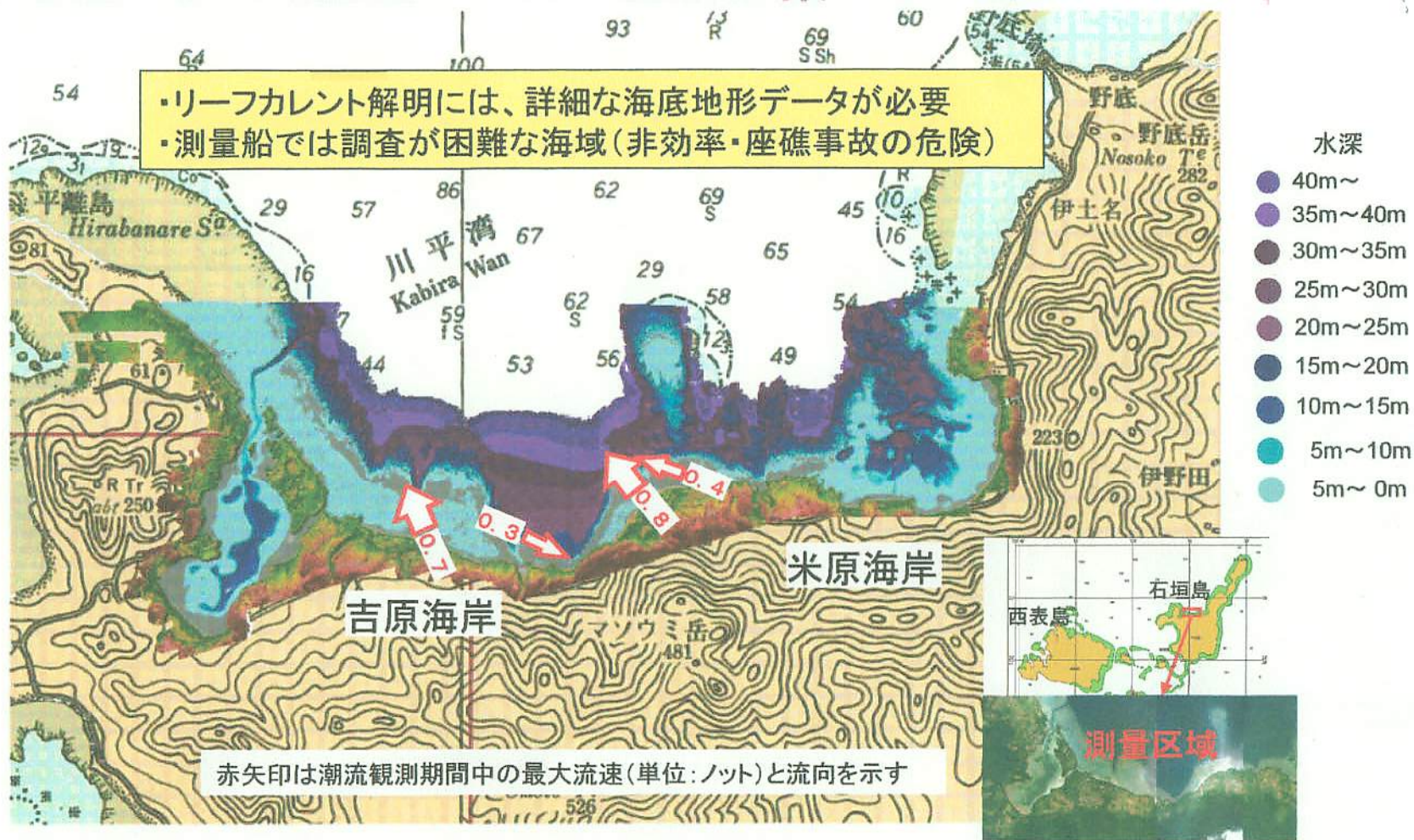
石垣島航空レーザー測量の結果について

近年、マリンレジャー活動が盛んな珊瑚礁海域において、外海への強い流れ（リーフカレント）が原因と想定される海難がしばしば発生しております。このリーフカレントの解明には詳細な海底地形を把握することが不可欠であるため、平成17年9月28日及び同29日の2日間、石垣島の吉原海岸から米原海岸に至るリーフ海域において航空レーザー測量を実施しました。

その結果、海岸から水深50m付近までの詳細な海底地形データを取得することができました。（付図参照）

今後、この詳細な海底地形データと平成17年5月から6月にかけて当本部が実施した潮流観測で得たデータ（流れ）等を総合的に解析し、リーフカレントの解明に取り組むこととしています。

石垣島における航空レーザー測量結果について



- ・平成17年9月28日、29日の2日間で吉原海岸から米原海岸にかけての区域(約3km×8km)において航空レーザー測量を実施
- ・水深約50mまでの詳細な海底地形データを取得
- ・第十一管区では、本年5月20日から6月6日の間、潮流観測を実施
- ・今後は、海底地形データとこれまでに得られた潮流の観測結果等を総合的に解析し、リーフカレントの解明に取り組む

『吉原海岸リーフギャップ』等深線図 1/10,000

